

相原駅西口駅前広場への自家用車送迎場所設置の請願

請願要旨

現在、相原駅周辺のまちづくりにおいては「相原駅周辺街づくり及び都道検討委員会」において、2010年3月に「相原駅周辺の街づくりに向けて」の提言が公表されました。この中で、コンセプトをまとめるキーワードの中に、「安全・安心・やさしい」、「将来を見据えた先導性」という言葉が含まれています。

しかしながら、2012年1月17日に開催された「相原みちまち推進会議全体会」での西口駅前広場の設置計画では自家用車の送迎場所が全く考慮されていないものとなっています。

この理由を問いただしたところ、広場に一般車乗降場の設置は行わないという警察との合意が形成されていること、ほぼ提案された計画が確定されたものであり、変更には時間を要するとの回答がありました。

相原地区は近年高齢化が進み、今後もなお一層その傾向が進むものと思われます。また、雨の日の現在の暫定広場には送迎の自家用車があふれています。

相原駅から離れた住民にとって、自家用車が自分の足同然となっています。

そこで、市役所が住民目線に立ち、住民にとって使いやすい、やさしい、また高齢化に対応した駅前広場が実現されるよう請願するものです。

【請願】

丸山団地に居住する住民並びに周辺に居住する住民としては、相原駅西口駅前広場に関し、住みやすい、福祉の街づくりの観点から以下の項目が計画・立案と実施が実現されるよう請願するものです。

1. 明確で判りやすい一般車送乗降場（送迎場所）の設置。
2. 駅階段下より直近の横断歩道、バス乗降場、タクシー乗降場、弱者乗降場、一般車乗降場と連続した屋根を設け、雨、雪に濡れずに乗降可能なよう道路側に張り出した屋根を設けること。
3. 広場内もしくは広場に隣接した地に短時間駐車可能なスペースを設けること。